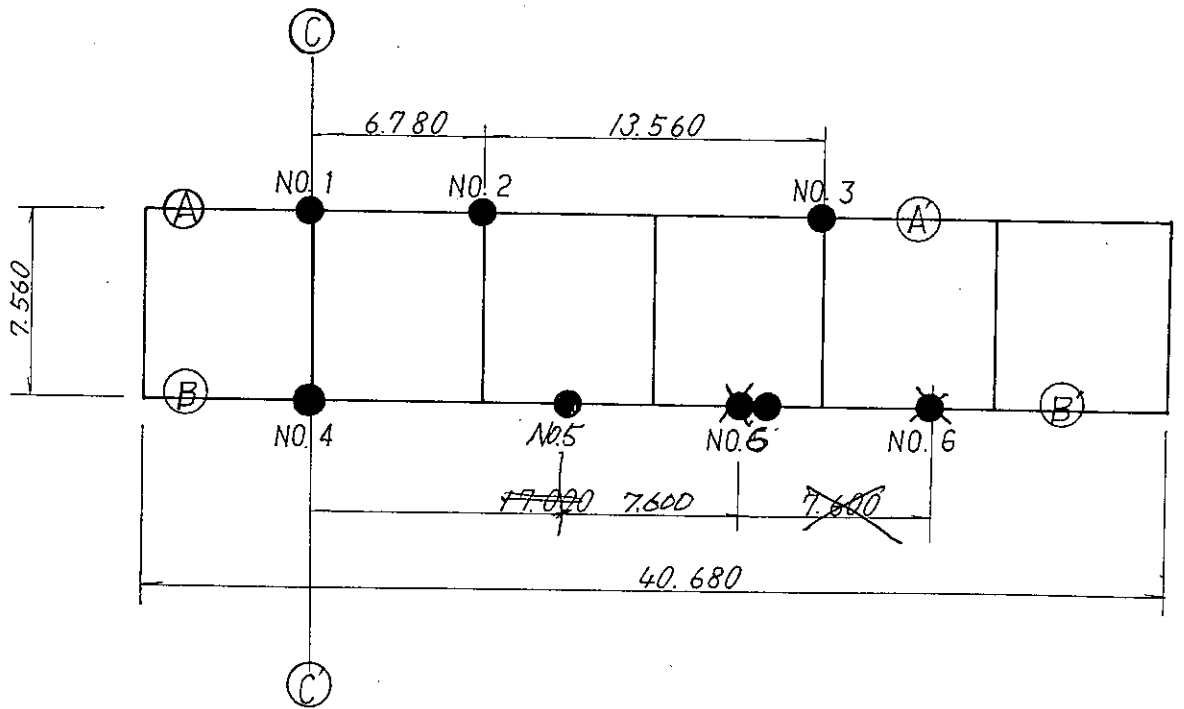


NO. 10 号棟 平面図 S = 1/300



0.0

5.0

10.0

0.0

5.0

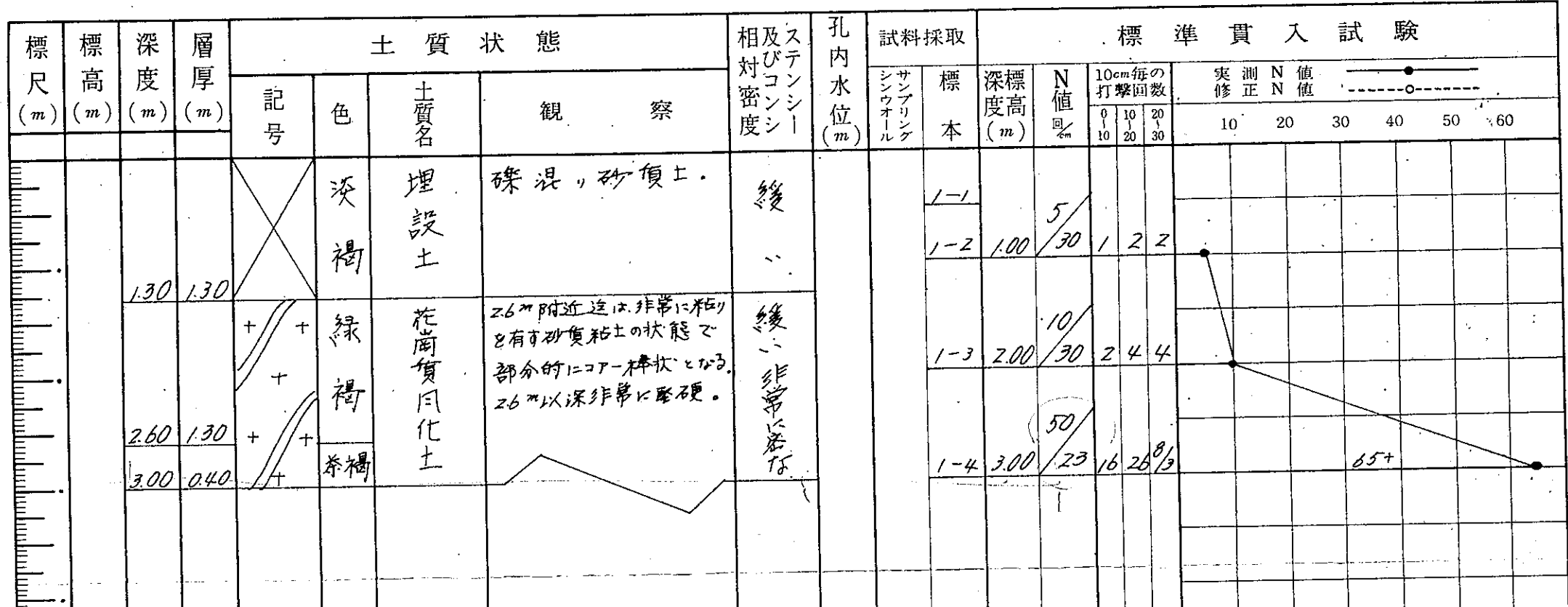
10.0

140.1

土質断面柱状図

調査名 泉峯(福山)日吉台アパート建設予定地地盤調査
 調査場所 福山市春日町
 調査期間 昭和47年7月30日～ 年 月 日

地盤標高 -0.151m (基準) 後B.M.±0.00m
 使用機械 東邦式D2-E型
 調査担当者 猪俣 勇
 ボーリング孔径 66 mm
 ボーリング深度 3.00 m



N0.2

土質断面柱状図

調査名 県営(福山)日吉台アパート建設予定地地盤調査

調査場所 福山市春日町

調査期間 昭和47年7月31日～ 年 月 日

地盤標高 -0.100 m

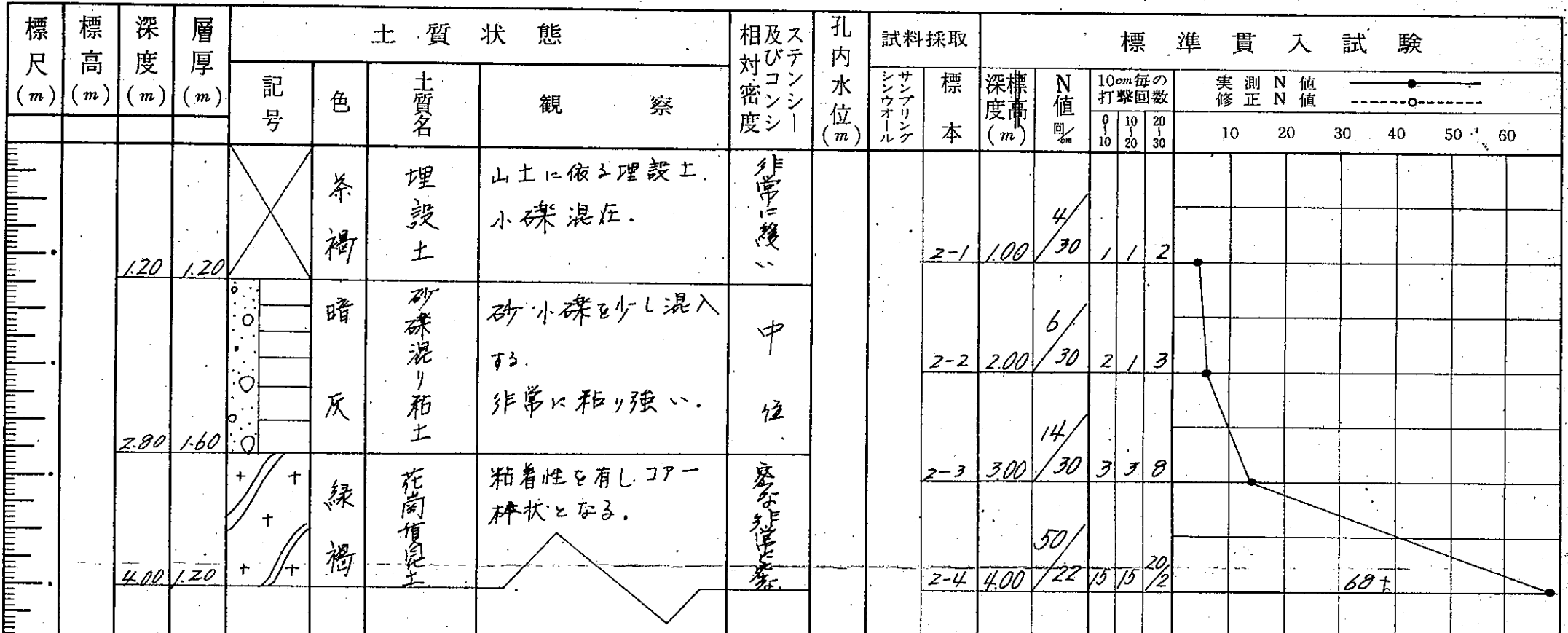
(基準) 仮B.M ±0.00 m

使用機械 東邦式D2-E型

ボーリング孔径 6.6 mm

調査担当者 猪原 勇

ボーリング深度 4.00 m

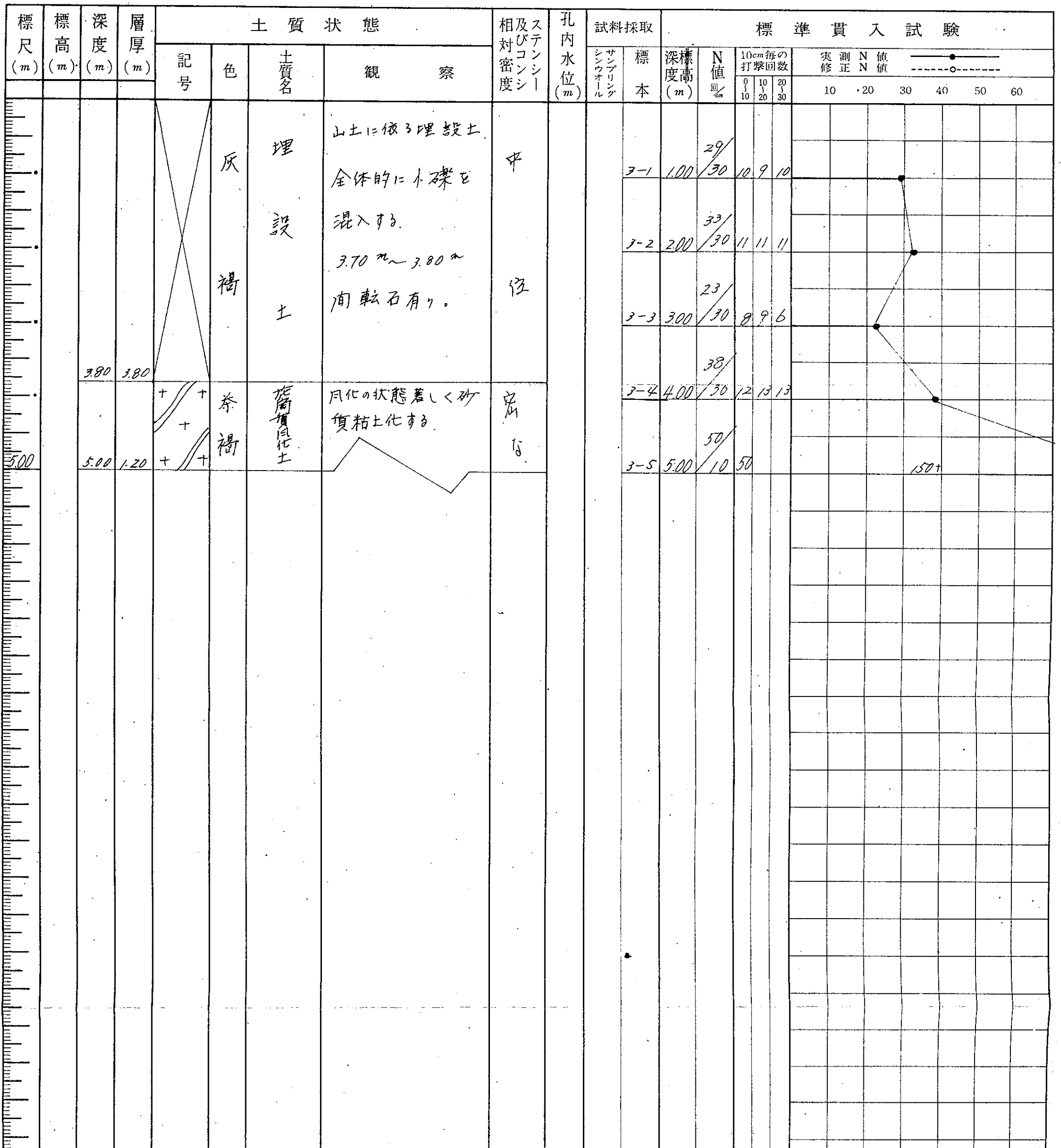


10.3

土質断面柱状図

調査名 泉葛(福山)日吉台アパート建設予定地地盤調査
 調査場所 福山市春日町
 調査期間 昭和 47年 7月 3/日 ~ 年 月 日

地盤標高 -0.106 m (基準) 後B-11 ± 0.00 m
 使用機械 東邦式D₂-E型 ボーリング孔径 66 mm
 調査担当者 猪原 勇 ボーリング深度 5.00 m



10.4

土質断面柱状図

調査名 泉岩(福山)日吉白アパート建設予定地地盤調査

調査場所 福山市春日町

調査期間 昭和 47年 7月 30日 ~ 年 月 日

地盤標高 -0.102

(基準) 仮B.M ± 0.00

使用機械 東初式 D-1E型

ボーリング孔径 66 mm

調査担当者 橋原 勇

ボーリング深度 300 m

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質状態			相対密度 及 コンシ ンシ 密度	孔内 水位 (m)	試料採取		標準貫入試験								
				記号	色	土質名			観察	標本	深 度 (m)	N 値 回 数	10cm 毎の 打撃 回数	実測 N 値 修正 N 値					
									9	10	20	30	10	20	30	40	50	60	
		1.30	1.30	X	黄 灰 褐	埋 設 土	上部は、φ30~50mm の礫多い。	中 位	4-1		26								
		2.50	1.20	+ + +	茶 褐	花崗 質 月 化 土	全体的に小礫多く、 同化は粘土を伴い 細粒土化する。	非 常 に 密 着	4-2	1.00	30	8	8	10					
		3.00	0.50	+ +	茶 褐 黒				4-3	2.00	50 24	13	26	4					62+
									4-4	3.00	50 14	30	20	4					107+

N0.5

土質断面柱状図

調査名 果岩(福山)日吉台アパート建設予定地地盤調査

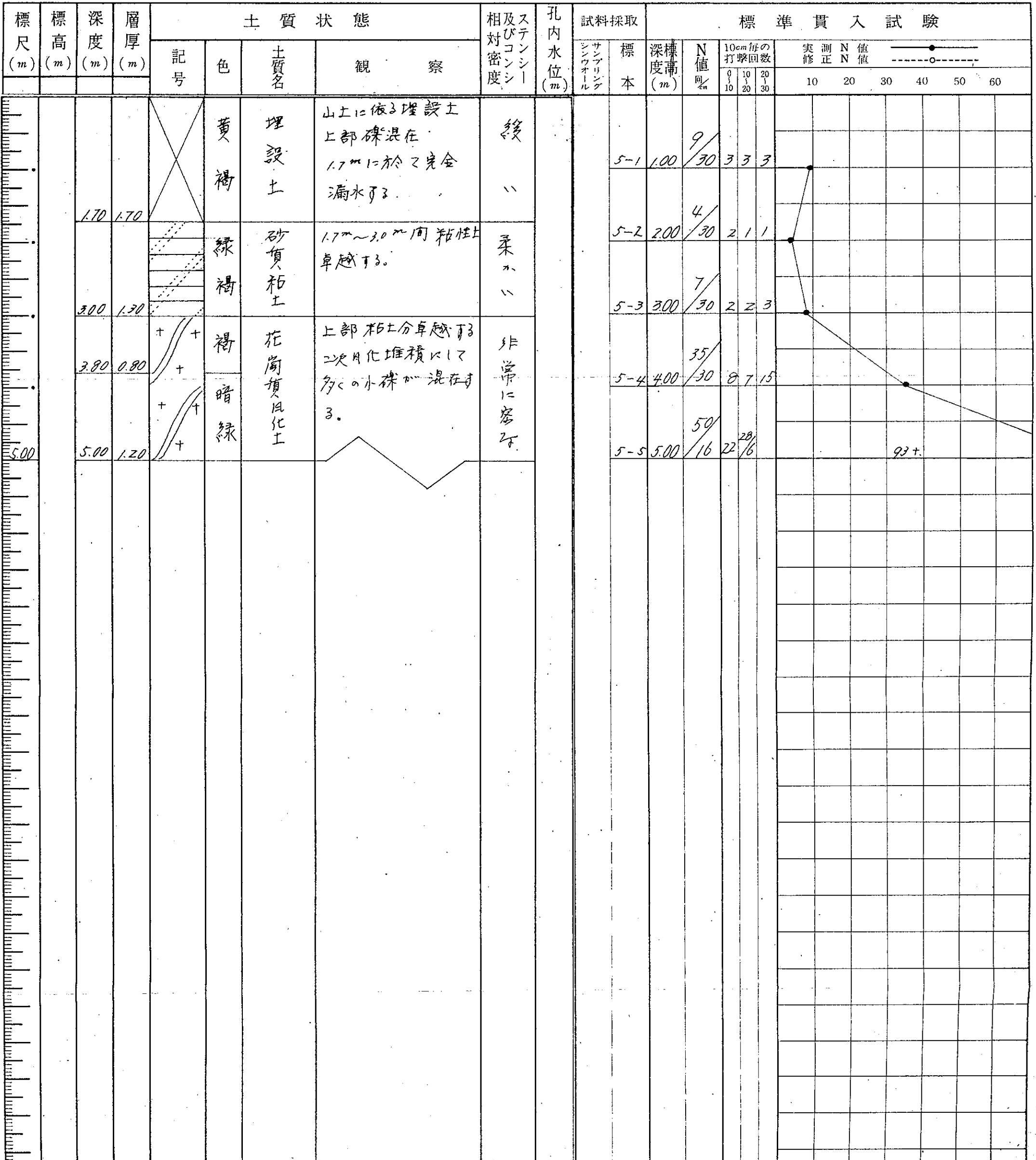
調査場所 福山市春日町

調査期間 昭和47年7月30日～ 年 月 日

地盤標高 -0.051 m (基準) 後B・M $\pm 0.00 \text{ m}$

使用機械 東邦式D₂-E型 ボーリング孔径 66 mm

調査担当者 猪原 勇 ボーリング深度 5.00 m



No. 6

土質断面柱状図

調査名 梟岩(福山)日吉台ハート建設予定地地盤調査

調査場所 福山市春日町

調査期間 昭和47年7月29日～ 年 月 日

地盤標高 -0.069 m (基準) 仮B-17 ± 0.00 m

使用機械 東邦式 D₂-F型 ボーリング孔径 66 mm

調査担当者 猪原 勇 ボーリング深度 5.00 m

